

危機対策本部会議

日 時：令和4年1月13日（木）9：30～10：02

場 所：3号館5階352講義室

内 容：

■感染等の状況

- ・大学は、感染者2名でホテル、自宅等で療養、濃厚接触者2名で自宅待機。感染者は、大学に来ていない
- ・附高は、濃厚接触者4名（県外2名、県内2名）で自宅待機。友生寮生は、1月4日戻ってきた。創新寮生は、1月8日戻ってきて、PCR検査を実施して陰性

■共通テストの対策

- ・濃厚接触者の受入れ対策として、防護服、防護マスクを着用し、空気清浄機を設置する。また、担当者と着用の仕方を含め打ち合わせを実施。

■講義等の方針

- ・今後の講義については、原則として、対面授業とする。ただし、学内で感染者が発生（講義室の利用ほか）した場合は、保健所の指示に従って対応をする
- ・感染状況等によっては、4年生の卒業研究等を優先するなど、段階的な講義対応も考えておく
- ・明日、1月14日が全学休講となり、3連休となるため、学生には、感染防御を踏まえた行動をし、体調管理をお願いするよう周知する
- ・企業訪問（3社程度。バスツアー）を2月に予定していたが、リモートとビデオ収録等による代替案などで進める
- ・附高の修学旅行（県外）については、代案を検討する

■学外者（訪問）の対応

- ・まん延防止等重点措置の地区（沖縄、山口、広島）からの来訪は遠慮してもらうなど、県の方針に従って、取り扱う
- ・就職の面談など、時期的（内定に係る）な対応が必要なため、採用に係る企業からの訪問については、これまでの感染防御対策を継続して行うとともに、空気清浄機等の設置や面談終了後の消毒などをして訪問対応を行う

■クラブ活動について

- ・県からの要請を受け、県を越えた参加や県外からの招へいは止めていただく
- ・県内における活動については、これまでと同様に感染防御対策をとり行う